



平成26年6月13日

「ESDオフィシャルサポーター」の発表について

本年11月に我が国で開催される「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」（国連教育科学文化機関（ユネスコ）と日本政府の共催）に向けて、広く一般にESDを広報するため、4名の方に平成26年度の「ESDオフィシャルサポーター」に就任いただきましたので、お知らせします。

ESDオフィシャルサポーターには、6月21日（土）のESDユネスコ世界会議PRイベント「ESDフェスタ2014 in 東京」への参加を皮切りに、今後ESDユネスコ世界会議に向けて、ESDフェイスブックへの寄稿等、各人の専門分野を生かしたPR活動を行っていただく予定です。

※1 ESDとは、Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）の略称

1 ESDオフィシャルサポーター



さかなクン

東京海洋大学
客員准教授



白井 貴子

シンガーソング
ライター



松岡 修造

プロテニスプレーヤー
&スポーツキャスター



山崎 直子

宇宙飛行士

（50音順・敬称略）

2 主な活動内容

- ESDユネスコ世界会議に向けて開催される関連イベントへの参加
 - ESDに関するメッセージ寄稿（ウェブサイト、フェイスブック等）
 - 各人の活動を通じたESDの広報・啓発
- 等

3 ESDユネスコ世界会議PRイベント「ESDフェスタ2014 in 東京」

1. 開催日時：平成26年6月21日（土）13:00～14:30（予定）
2. 開催場所：丸の内 MY PLAZA 1階アトリウム
（千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル）
3. 主催：文部科学省
4. 協力：全国地方新聞社連合会
5. 参加者：一般観客・マスコミ200名程度（予定）
6. 主な内容：
 - 1) 上野文部科学大臣政務官挨拶
 - 2) ESDオフィシャルサポーター紹介
 - 3) ESD愛称公募表彰式
 - 4) ESDトーク
&オフィシャルサポーターミニ講座
 - 5) ESDソングお披露目
 - 6) フォトセッション



4 上記3の取材等について

- (1) 上記3の「ESDフェスタ2014 in 東京」は公開とし、会場にはプレス用の取材席を設けます。
- (2) 取材を希望される方は、6月19日（木）18:00までに、下記担当までメール又はFAXにて氏名、所属機関、連絡先（電話・FAX）、撮影・録画方法（スチール・ムービー）・録音希望の有無を明記の上、登録をお願いします。
- (3) 取材当日は、運営スタッフの指示に従ってください。
- (4) 取材当日は、身分証明書を持参し、必ず社名入りの腕章を着用してください。
- (5) 都合により、日程、内容・プログラム、出演者等について、予告なく中止又は変更する場合があります。

<担当> 国際統括官付世界会議準備室
国際統括官補佐 杉江達也（内線 4925）
広報・イベント班専門職 小野憲一（内線 4956）
ユネスコ振興推進係長 江幡 忍（内線 2602）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-4925（直通）
FAX：03-6734-3679

ESDオフィシャルサポーター プロフィール

○ さかなクン

【職業】

東京海洋大学客員准教授

【役職】

- ・日本ユネスコ国内委員会広報大使
- ・環境省 地球いきもの応援団
- ・農林水産省お魚大使
- ・JICA なんとかしなきゃ！プロジェクトメンバー
など多数

【活動内容】

中学3年生のときにカブトガニのふ化に成功。

2006年東京海洋大学客員准教授に就任。2010年田沢湖で絶滅したと思われたクニマスの再発見に貢献。現在テレビの出演、執筆など多数を行う傍ら、子どもたちを中心に魚や海への興味を引き出し、漁業漁食と環境保全への理解が増すよう、魚のイラストを用いるなどさかなクンらしいカリキュラムを組み全国規模で講演を行っている。



○ 白井 貴子

【職業】

シンガーソングライター

【役職】

- ・神奈川県環境大使
- ・横浜YESアンバサダー など

【活動内容】

1981年デビュー。「CHANCE」のヒットをきっかけに女性初の10日間連続ライブを成功させ、女性ポップロックの先駆者的存在に。

2005年「愛・地球博」で「BAOBAB」がテーマソングとなる。横浜市倉田小校歌「大好き倉田小」、全国植樹祭テーマソング「森へ行こう!」、神奈川県清川村キッズソング「みんなの未来」、静岡県沼津市のうた「浮島のうた」、北九州若戸大橋のうた「赤い橋のしたで」、福井県丹南地方「こしの都」メッセージソング「愛の花を咲かそう」など子供達との歌を多数発表。環境と教育をテーマとした「地球と遊ぼう」のミニミニライブ講演も多数行っている。

現在、子どもたちが親しみやすいESDソングを制作中。



○ 松岡 修造

【職 業】

プロテニスプレーヤー、スポーツキャスター

【役 職】

- ・公益財団法人日本テニス協会
理事／強化本部副本部長／スポーツ環境委員
- ・公益社団法人日本テニス事業協会 理事
- ・公益財団法人日本オリンピック協会 スポーツ環境専門部会員
- ・特定非営利法人グローバル・スポーツ・アライアンス 理事
など多数



【活動内容】

10才で本格的にテニスを始め、高校2年のとき、高校総体単・複・団体で三冠を達成。88年、初めて世界ランキングトップ100の壁を破り、95年のウィンブルドンでは日本人男子として62年ぶりにベスト8に進出。98年にプロツアーを卒業。同時にジュニアの育成とテニス界の発展のためにテニス活性化プロジェクト「修造チャレンジ」を設立。

現在は、ジュニアの育成とテニス界の発展のために力を尽くす一方、「報道ステーション」やオリンピックなどのスポーツ中継にてMCを務める。また、「くいしん坊！万才」などメディアでも幅広く活躍中。スポーツ界の環境保全を啓発・実践するJOCスポーツ環境アンバサダーでもある。

○ 山崎 直子

【職 業】

宇宙飛行士

【役 職】

- ・内閣府宇宙政策委員会委員
- ・日本宇宙少年団(YAC)アドバイザー
- ・松戸市民会館名誉館長、千葉市科学アドバイザー など

【活動内容】

1999年国際宇宙ステーション(ISS)の宇宙飛行士候補者に選ばれ、2001年認定。2004年ソユーズ宇宙船運航技術者、2006年スペースシャトル搭乗運用技術者の資格を取得。2010年4月、スペースシャトル・ディスカバリー号で宇宙へ。ISS組立補給ミッションSTS-131に従事した。2011年8月JAXA退職。宇宙での経験を生かし、宇宙教育に力を入れ、執筆活動や自然環境の素晴らしさや環境保護の必要性に関する講演会を多数実施。



(参考)

■ESDとは ～あなたの毎日が、未来になる。～

ESDは、Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）の略です。

ESDとは、現代社会における地球規模の課題（環境・貧困・人権・平和・開発等）を自らの問題として捉え、身近なところから行動を起こす力を身につける（think globally, act locally）ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

2002年の「持続可能な開発に関する世界首脳会議（ヨハネスブルグ）」で我が国がESDの重要性を提唱し、これを受け、同年、国連第57回総会決議により、2005年から2014年までの10年を「国連ESDの10年」とし、ユネスコが主導機関に指名されました。

■持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議

今年は、「国連ESDの10年」の最終年に当たります。「ESDに関するユネスコ世界会議」は、ユネスコと日本政府の共催により、ユネスコに加盟している195か国から閣僚を含むESD関係者が参加する会議であり、「国連ESDの10年」を振り返りつつ、ESDの更なる推進方策について議論する予定です。

(1) 閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合（愛知県名古屋市）

日程：11月10日（月）から12日（水）

11月13日（木）フォローアップ会合

会場：名古屋国際会議場

(2) ステークホルダー^{※2}の主たる会合（岡山県岡山市）

①ユネスコスクール世界大会

日程：11月6日（木）から8日（土）

会場：ホテルグランヴィア岡山

国立大学法人岡山大学

②ユース・コンファレンス

日程：11月7日（金）

会場：岡山国際交流センター

③持続可能な開発のための教育に関する拠点の会議

日程：11月4日（火）から7日（金）

会場：岡山コンベンションセンター

※2 ステークホルダーとは、国連機関、研究者、学校関係者、民間企業、NPO等を想定

■ ESDの愛称公募

(1) 目的：

国内におけるESDの理解促進を図るため、国民に対して親しみやすく、覚えやすい「ESD（持続可能な開発のための教育）」の愛称を公募。また、公募のプロセスそのものを、広く一般国民にESDへの関心を高めてもらう機会となることを目指す。

(2) 主催： 文部科学省及び環境省

(3) 応募期間： 平成26年3月4日（火）～4月25日（金）

(4) 応募方法等：

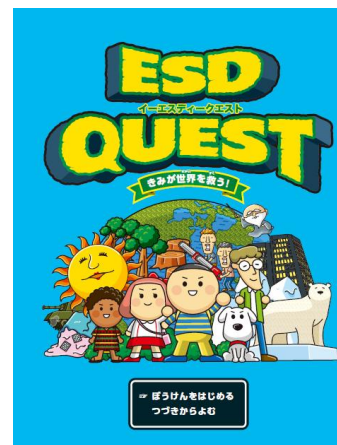
ESDストーリーブック「ESD QUEST」を読み、ESDを覚えやすく、親しみやすく表現した15文字以内の愛称を募集。

(5) 今後のスケジュール：

平成26年6月21日（土） 発表・表彰式

■ ESDストーリーブック「ESD QUEST」

小学校高学年の児童から大人まで理解できるよう、可愛いキャラクターを用い、ロールプレイング形式にてESDを分かりやすく説明するストーリーブックを作成し、ユネスコスクールを含む学校関係者、ESD関係イベント出席者等に広く配付しており、これまでに約20,000部を配付しました。



■ ESDポータルサイト

平成26年6月、「ESDに関するユネスコ世界会議」に向けて、広く一般国民及びESDのステークホルダーを対象として、ユネスコ及び開催地元（愛知県名古屋市、岡山市）等と連携を図りつつ、ESDユネスコ世界会議のプログラムや各種イベント等の情報を、一元的に分かりやすく発信することを目的として、ESDに関するポータルサイトを創設。

URL：<https://www.esd-jpnatcom.jp/>



■ ESDフェイスブック

平成25年10月、ESDを更に周知するためのフェイスブックを開設。ユネスコスクールの活動紹介、ESD標語など、盛りだくさんの内容でESDを分かりやすく発信。

URL：<https://www.facebook.com/esd.jpnatcom/>

